

しんがた せつめいしょ ちゅう こうがくねんよう
新型コロナワクチン説明書：中～高学年用

【コロナウイルスにかかるとどうなるか】

「かぜ」にかかると人がいます。「お腹」の調子が悪くなったり、「味」や「におい」が感じにくくなったりすることもあります。とても具合が悪くなり、こどもでも入院が必要な人もいます。

【ワクチンは何がいいの】

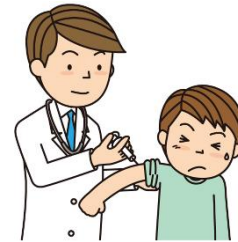
ワクチンを打つことで、コロナウイルスに打ち勝つための「めんえき力」が強くなり、ウイルスが体に入っても、体の調子が悪くなりにくくなります。ただしワクチンで具合が悪くなることや、打てない人もいるので打つかどうかは大人と相談して決めましょう。

【どうやって打つか？】

ファイザーのワクチンを「うで」の筋肉に打ちます。

1回目から3週間たったなら、2回目をします。

2回目から5か月たったなら、3回目をします。



【ワクチンのときに気をつけること】

- ちゅうしゃの「痛み」で具合が悪くなる人がいます。
- ゆっくり「いきをして」、気持ちがおちついてから打ちましょう。
- ちゅうしゃの後、15～30分はしずかに休んでください。
- 調子がおかしい、むねが痛い・くるしい、いきができない、ふらふらするときは、近くの大人にすぐおしえましょう。

【守ってほしい、大切なこと】

ワクチンを打っている、打っていないといった理由で、周りの人を悪く言ったり、いじめたりすることは、絶対にあってはなりません。